

2019年(平成31年) 2月 1日 (金)
新潟県弓道連盟 副会長兼理事長 渡邊恵兒 (記)

本来なら、「あけましておめでとうございます」と書き出すところですが、約二ヶ月振りの発行になってしまいました。

今冬は少雪で暖かい日が多くあり、県立武道館の建設作業は順調に進んでいるようです。

今回は三つのトピックスをお伝えします。

一つ目の話題は、

昨夜(1/31)、上越市で県立武道館建設後の利用説明会がありました。

説明の内容は、昨年夏(8/21)に実施した県レベルへの説明会と大きく変わる内容ではありませんでしたが、対象者が上越地区在住の上越市体育協会始め武道団体関係者であり、様々な質問が交わされていました。

県の県民生活・環境部スポーツ課の挨拶の後、説明は運営事業主体のシンコースポーツ株式会社大谷康弘部長が行いました。

これらを総合すると、建設工事は順調に進み1月末現在で60%の進捗であり、9月末の完成、12月からの利用開始の予定で進められているとのことでした。

二つ目の話題は、

新潟県は、県立武道館の「愛称を募集中」であり、2月22日までの取り組みです。

ハガキでどなたでも投票できるそうです。愛称云々よりは何通の応募があったのかの方が、より県民の関心が大きいということにもなります。

因みに、上越の武道団体を中心とした市民団体は、上越地域を上杉謙信公のお膝元として全国に発信すべく、「新潟県立謙信公武道館」と命名するよう取り組みを始めました。

皆さん、奮ってご応募ください。

三つ目の話題は、

県立武道館建設と同じく工事を進めていた隣接の上沼道が3月24日に暫定開通します。

上沼道は、国道18号線の寺ICと関越自動車道六日町IC(南魚沼市)を結ぶ約60kmの「上越魚沼地域振興快速道路」のことであり、工事の完了したところから暫時開通、供用されています。

このうち、寺IC～鶴町IC間が開通します。

県立武道館へは北陸自動車道の上越ICを下りて、長野方面に向かい最初のICが寺です。ここを下りて(左折)上沼道に入ります。

下の写真は、まもなく開通する上沼道です。
写真手前（西）側が寺 IC となります。そして向こう（東）側が鶴町 IC 方向になります。
そして将来は六日町と繋がり、益々交通の便が良くなります。



但し、県立武道館へは写真右側の旧道に行くこととなります。
写真のロードローラの辺りが立体交差となっていて、この道路下が県立武道館への入り口となります。
只、まだ工事中であり、通行の将来像を熟知している訳ではありませんが。

次ページの写真は、上沼道側から見た武道館です。

ユンボが見える辺りの2階が弓道エリアです。
写真左手側が西方向になり、遠的射場側となります。写真の右手側が南側壁面となり、安土が置かれる側となります。

写真は1月31日の撮影ですが、雪はほとんど積もっていません。



前のページの2枚目の写真は、いつものアングルの吹き抜けの大道場辺り（建屋の東北側）です。

工事の進捗状況を以前の写真と比較してください。



この写真は、建屋西側の屋根工事の様子です。

この2階が遠的射場です。

最後（次ページ）の写真は、県立武道館の正面入り口辺りです。

屋外はまだ手付かずの資材置き場の状況です。

この写真からも雪の少なさが判ります。除雪しての作業ではありません。

そんな訳で、工事は順調に推移しており、9月末の完成、12月からの供用開始の予定で進められています。



説明会の最後に、県の担当者から4月頃には内装工事に進み、見学会を計画しているとのこと。

また、12月には、武道館の竣工式、開業式を計画されているとの説明を有りました。

新潟県弓道連盟では、供用開始後の12月8日(日)に弓道場開きを計画して、その準備委員会を立ち上げる計画で進んでいます。

次回のレポートは、代議員会終了後になります。

完